

登園許可書【意見書】 (医師記入)

熊川保育園園長 殿

組 園児名

病名「 _____ 」

年 月 日から症状も回復し、集団生活に支障がない状態になったので
登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名

医師名

印又はサイン

保育園は、乳幼児が集団で長時間を共にする場です。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人ひとりの子どもが一日快適に生活できることが大切です。下記感染症について登園許可書（意見書）の提出をお願い致します。感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での保育生活が可能になってからの登園であるようにご配慮くださるようお願い致します。

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹（はしか）	発症1日前から発疹出現後の4日後まで	解熱した翌日より3日を経過してから
風しん	発疹出現の7日前から後7日間くらい	発疹が消失してから
水痘（水ぼうそう）	発疹出現1～2日前からかさぶたになるまで	すべての発疹がかさぶたになってから
流行性耳下腺炎 （おたふく）	発症3日前から耳下腺が腫れてから4日間	耳下腺・顎下腺・舌下腺の腫れが出始めてから5日を経過し、かつ全身状態が良好になってから
結核		医師により感染の恐れがないと認めるまで
咽頭結膜熱（プール熱） アデノウイルス	発熱・充血など症状が出現した数日間	主な症状が消えた翌日から2日経過してから
流行性角結膜炎	充血・目やに等症状が出現した数日間	感染力が非常に強いいため結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで。又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療を終了してから
腸管出血性大腸菌感染症 （O-157・O-26・O-111等）		症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し48時間をあけて連続2回の検便によって、いずれも菌陰性が確認されてから
急性出血性結膜炎	ウイルスが呼吸器から1～2週間便から数週間～数か月排泄される	医師が感染の恐れがないと認めるまで
髄膜炎菌性髄膜炎		医師が感染の恐れがないと認めるまで